

2022年11月28日

## 第13回新しい資本主義実現会議発言資料

Zホールディングス株式会社  
代表取締役社長  
川邊 健太郎

「スタートアップ育成5カ年計画」の内容を拝見しましたが、総合的かつ意欲的で、これを支持したいと思います。

特に「スタートアップと大企業とのコラボレーションによるオープンイノベーション」については、大変ユニークな取り組みで、日本型のスタートアップ育成手法として期待を持っています。ぜひM&A減税を含む、各種税制措置のスピーディな実施をお願いします。

また「社会的課題を成長のエネルギーに転換する」や「グローバル市場に果敢に挑戦する」というコンセプトも大変宜しいかと思いますが、それを実現するためには、スタートアップ支援策以外に各種規制改革が必要であると考えます。日本には、規制が一因となり、グローバル市場での競争力を持ちえないサービスしか提供できていない、という現実があることを認識する必要があります。

例えば、ライドシェアです。先日、京都に旅行に参りましたが、コロナの沈静化とインバウンドの復活により、タクシーを拾うのが既に困難でした。京都市内に存在する乗用車の稼働率はそれほど高くはないと思いますが、ライドシェアが普及していないことで、タクシーの数が不足したままです。また、その日たまたま雨も降りましたが、世界的なライドシェアは、ダイナミックプライシングの採用により、雨の日こそ車を出す運転手が増えると言われています。現行の規制により、日本の旅行客と運転手両者ともに、ライドシェアのメリットを享受できないままです。

無論、規制緩和で経済的損失を被る人は出てくると思いますが、そういう少数の人にこそ政治が補償をし、大多数の人のメリットを作り上げ、サービスを提供するスタートアップの勃興を促すべきではないでしょうか。

スタートアップ支援とあわせて各種規制改革も宜しくお願い致します。

以上